

科目コード	授業科目名	単位数・学期	受講年次	授業区分	担当教員名
17143	伊語Ⅲ	2単位 前期	1~4	講義	玉城 千春 (非)

■**テーマ** 中級レベルのイタリア語を習得する

### ■授業の概要

イタリア語 I, II で習得した文法を基盤とし、中級イタリア語の文法事項を学び、より進んだ読解と会話の練習を行う。また学期末にイタリア語検定の模擬試験を行う。できる限り聞き取りや作文の練習も行う。

### ■到達目標

- ・新しく学んだ文法事項を使って、より複雑な文を理解する。
- ・より高度なコミュニケーションができるようにする。

### ■授業計画・方法

- (1) ガイダンス/イタリア語初級の復習
- (2) Lezione 14 接続詞の解説と練習
- (3) Lezione 16 命令法の解説の練習
- (4) Lezione 17-19 直説法近過去・半過去の使い分け強化練習
- (5) Lezione 19 直説法大過去の解説と練習
- (6) Lezione 20 直説法未来形と先立未来の解説
- (7) Lezione 20 直説法未来形と先立未来の練習
- (8) Lezione 21 比較級の解説と練習
- (9) Lezione 21 最上級の解説と練習
- (10) Lezione 22 ジェルンディオの解説と練習
- (11) Lezione 23 関係代名詞 che と cui の解説と練習
- (12) Lezione 23 関係副詞や関係代名詞 quale の解説と練習
- (13) Lezione 24 受動態の解説と練習
- (14) イタリア語検定 5 級模擬試験と解説
- (15) 期末試験（文法、聞き取り）とまとめ

### ■履修上の留意点（授業以外の学習方法を含む）

- ・原則として、**伊語Ⅰ、伊語Ⅱを履修済みの学生**が受講できる。
- ・主に長文読解力や単語力を身につける為の提出課題を月に2回程実施、その都度指示する。
- ・単語小テストを月に1回程度実施。前の週に指示する範囲を暗記する必要がある。
- ・教科書について、各回の授業終了時に指示するページを十分に読み込んで、次回の授業に参加すること。

### ■成績評価の方法

- 方法** 通常の授業態度・積極性 (30%)、課題提出・小テスト (35%)、期末試験 (35%)
- 基準** 到達目標を観点として、履修規程に定める「授業科目の成績評価基準」に則り評価する。

### ■教科書・参考文献等

- 教科書**：『イタリア語文法 徹底マスター』 駿河台出版社 I S B N 978-4-411-01744-4 ¥2500+税
- 辞書**：「伊和辞典」及び「和伊辞典」（白水社、小学館、その他いづれでも構いません）